# ベビーゲートを安全に使いましょう!

ベビーゲートやベビーフェンスは、乳幼児にとって危険な場所である階段や台所に設置することで、転落などの事故を防止できる有効な商品です。

ただし、使い方や取り付け方等を誤ると、その機能が発揮されず、事故につながる恐れがあります。

## こんなヒヤリ・ハット事例が起きています!

**閉め忘れた**

閉め忘れて、キッチンで火を使っているときに子供が入ってきてやけどしそうになった。(1歳4か月・台所)

**挟んだ**

大人が出入りするときに子供が隙間に手を挟んだ。(2歳・部屋の出入り口)

**外れた**

子供が自分で扉を開けようとがたがた揺らしたところ、枠ごと外れてしまい一緒に倒れた。(1歳4か月・階段の上)

## 使用時の事故防止ポイント

サンプル

- 大人が通ったあと、確実に扉を閉めたかを確認するようにしましょう。
- 開閉時には手などを挟み込まないよう、扉の近くに子供がいないかを注意しましょう。
- 扉が完全に閉まるか、設置部分に緩みがないかを、定期的に確認しましょう。

## 購入するときにも要チェック!

### 安全に配慮した商品を選びましょう

扉が自動で閉まるオートクローズ機能や多重ロック機能などの安全対策機能がついた商品もあります。購入の際に参考にしましょう。

### 住まいの構造に合ったベビーゲートを選びましょう

階段の上への設置が禁止されている商品があるなど、設置する場所、材質、幅によって使えるベビーゲートの種類が異なる場合があります。

購入の前に商品のカタログに目を通し、設置する場所を確認したり、お店の人に聞くなど、よく調べてから購入するようにしましょう。

東京都多摩消費生活センター

東京都の消費生活に関する情報サイト 東京くらしWEB
https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/

令和2年度 作成